



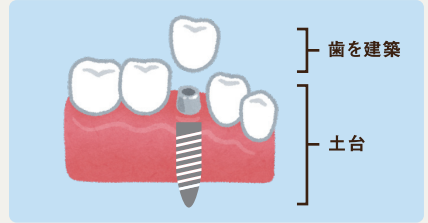
# シュンデンタルタイムズ 11

2024

今月の特集

より安全になったインプラント手術

一昔前まで富裕層の整形手術と捉えられがちなインプラント治療でしたが、昨今では喪失した歯を人工的に再建する手法として、とても一般的な治療になりました。インプラント手術は簡単にいうと、歯の土台を歯茎に埋め、そこに歯を建築するという2段階の工程を経て歯を人工的に再建するという手法です。



第一段階の土台を作る時が、歯科医師としての腕の見せ所かもしれません。

建築物と同じで土台がしっかりしていないと、いくら丈夫な歯を作ってもグラグラしてしまい歯の代替品にはならないのです。そもそもインプラントは「体内に埋め込まれる器具の総称」であり、埋入作業がそれだけ重要であることはよくわかります。

口腔内を3Dに捉えられるようになったCTの出現により、インプラント治療の精度は飛躍的に上がりましたが、埋め込みの角度や深さは手探りのフリーハンド状態でした。そこを改善したのが、**サージカルガイドシステム**です。このシステムは、インプラントを適正な位置に埋め込むことができるように導いてくれる定規のような存在です。

過去記事は  
こちら  
NO.35



デメリットとして、工程も多くなることから、サージカルガイドの製作から調整に期間を要すること等が挙げられます。また、それぞれの工程において小さな誤差が積み重なることで、多少なりともリスクにつながって

いくことがありました。そこで、最新のIT技術を導入し、CT撮影から手術までの工程をデジタル化し、これらのリスクすらも回避しながら直接的に埋入作業をサポートする機器として登場したのが「**X-Guide (エックス・ガイド)**」です。

「X-Guide」は、一言で表すと**インプラントナビゲーションシステム**です。

手術中にドリルの位置をリアルタイムに追跡するダイナミック(動的)3Dナビゲーションシステムで、インプラントの埋入方向や角度、深さの精度と正確性の向上を実現しました。



「X-Guide (エックス・ガイド)」



「X-Guide」を使用することで…

歯やあごの骨の状態から、あごの骨の内部にある神経や血管まで、手術中に3D画像で正確に把握できる

神経、血管を傷つけるというようなインプラント手術中のトラブルを回避することが可能。

／ 当院のインプラント手術でも、「X-Guide」による手術を行うことが可能となりました。 ／

## X-Guideを使用して行うインプラント手術のメリット

- 治療までの準備期間を短縮可能
- 手術の誤差が少ない
- より正確かつ安全性を高めてインプラント埋入手術が可能
- 従来のサージカルガイドと比較し、  
注水量の問題によるヒーティングが少ない
- 口の開けづらい方でも施術可能



## 事務長の孤独のグルメ

今月の孤独のグルメは、

良ちゃん

〒041-0821 北海道函館市港町3丁目14-11

TEL 0138-40-0961

函館に降りたちはや7年。札幌から来た私にとって、函館の店が閉まる時間は光のようだ。19時にはL.O20時閉店…夜の私は欠食児童さながらだ。せめて…20時から定食が食べたいと見つけた「良ちゃん」に入店。何？焼肉？「すみません、今から焼肉はダメですか？」「いいよいいよ」と気さくな店主。早速焼肉定食をロースターでいただく。肉のカットがいい！絶妙！ご飯、味噌汁までついて焼肉定食はさもあるべき姿。「俺の胃の中は、肉の溶鉢炉だ」と本家のセリフを思い出し、明日も頑張ろうと奮起できる店だった。今度は他のメニューも食べてみよう…

うまい！



## シュンデンタルクリニック

〒041-0802 北海道函館市石川町 461-38 TEL 0138-47-3737

<http://shundc.jp/>